

音好宏 上智大学教授・テッド若山 在米放送業界アナリストが迫る

米放送政策と対応課題

本誌編集部とツアーリストT.S.Go AbroadがCES 2021から独自に取り組んだ「オンラインEBS (Executive Briefing Session)」がある。企業や組織の幹部にダイレクトにオンライン訪問するD2E (Direct to Executive) という独自ツアーの企画である。10月に予定されたNAB 2021のオンラインEBSツアーとして、上智大学新聞学科・音好宏教授と本誌連載筆者で在米放送業界アナリスト・テッド若山氏の協力を得てNABとFCCを訪問した。ネット動画配信大国である米国の放送政策が抱える課題を4回にわたって掲載。第1回「NAB幹部6人に聞く」(上編)は前号(2022年1月号)に掲載。(レポート:吉井 勇・本誌編集部)

NAB幹部6人に聞く(下編)

NAB Show開催への期待とATSC3.0の現在地

NABオンラインEBSは、ツアーメンバー30人で10月20日6時~7時30分(JST)に、NY在住ジャーナリスト・津山恵子氏の通訳で行った。

NAB対応メンバー ※写真はオンライン画面から



最高技術責任者兼技術担当エグゼクティブバイスプレジデント サム・マセニー氏



政府関係担当エグゼクティブバイスプレジデント ショーン・ドニロン氏



テクノロジー担当シニアバイスプレジデント リン・クラウディ氏



法務・規制関連 上級副社長兼副法務顧問 パトリック・マクファデン氏



法務・規制関連 上級副社長兼上級副総裁 ジェリアン・ティマーマン氏



法務・規制関連イノベーション&戦略担当バイスプレジデント アリソン・ネブロク氏

● NAB Show 2022 開催への期待と狙い

—— 2021年のNABのキャンセルは、テクノロジーの分野での国際的な情報交換にどのような影響を及ぼしましたか。

NAB NAB Showは、メディアとエンタテインメントのテクノロジーを専門とする世界最大

のコンベンションです。展示イベントのキャンセルに関して多くの失望のメッセージがありました。バージニア州タイソンスコーナーに本社を置く放送とデジタルメディアの所有会社であるTEGNAの最高技術責任者であるKurt Rao氏は「NABショーに参加することで、誰もが最高のアドバイスをすることができます。印象的な人たちと出会い、今まで経験したことのない

ようなアイデアを交換する機会があります。私は講演者としても参加しましたが、毎年必見のイベントになっています」と、展示イベントに参加することのメリットを述べています。

2021年4月の開催が実現していれば、私たちのメディアおよびエンタテインメントのコミュニティにとって重要であり、グローバルな回復力を誇示することになりました。世界の